

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	鳥取県	市町村名	大山町
プロジェクト名	大山恵みの里づくり計画	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 秀峰・大山をシンボルとして、大山町の自然・歴史を背景としたさまざまな資源の価値や魅力を引き出し、全町的な観光地域づくりに結びつける。 観光業と農林水産業を基幹産業として、大山ブランドの育成を図ることにより、産業・雇用・所得の活性化をめざす。 また、ブランド化への研究と併せて「有機JAS認証」にむけた有機農業研究会設立への支援を行う。大山恵みの里公社を設立し、大山ブランド製品の開発・育成に向けた支援、マーケティングをつうじての販売支援、異業種交流・研修による人材育成・企業支援及び総合交流拠点として稼働させる。有機農業研究会の設立を行う。</p> <p>(具体的な成果目標) 大山恵みの里公社による有機JAS認定農家を、平成23年度までに4農家に増やす。また、大山ブランド製品開発を平成21年度10品目、平成23年度までに20品目を見込む。 国立公園大山を中心とする観光商品づくりとして、大山寺参道の空き店舗利用・アルペンルートの一体的再生を行う。空き店舗を利用した拠点施設では、施設訪問者数平成20年度30,000人、平成23年度40,000人を見込む。</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑥観光振興・交流プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.daisen.jp/p/1/10/1/9/		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
空き店舗利用促進事業	大山寺参道の空き家を利用し魅力ある観光地づくりをする。町が買い取った営業休止の施設を活用して、民間との連携により新たな魅力づくりを行う。 今年度は、情報発信(旅費280千円、消耗品費40千円、通信運搬費40千円、借上料823千円、負担金650千円)を行う。	97,267 (1,833)	
観光ホームページ更新事業	「大山」という広大な観光資源を抱えている町観光ホームページのリニューアルを行った。	3,927 (0)	
スキー場拠点設置事業	スキー場内の施設を買い取り、大山スキー場の総合拠点施設として利用者の利便向上を図り、入り込み客の減少に歯止めをかける。公有財産購入費グリーンロッジと眺海荘をあわせて42,000千円	42,000 (0)	
総 計		567,290 (109,338)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	鳥取県	市町村名	大山町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	町道整備事業	新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要) 町道山村文珠領線ほか10路線を整備することにより、利便性の向上と安全の確保を促進する。</p> <p>(具体的な成果目標) 道路の整備による交通事故の減少(平成18年度4件)・・・整備前の50%減少(平成21年度2件)</p>		
プロジェクトの 期間	平成19年度～21年度	政策分野の分類 (①～⑫)	⑫その他
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	http://www.daisen.jp/p/1/10/1/9/		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
地方道路整備臨時交付金事業	町内の幹線道路、通学路の整備をすることにより利用者の利便性の向上を図る。	525,000 (222,000)
	総 計	525,000 (222,000)

その他特記事項

--

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	鳥取県	市町村名	大山町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	地方バス路線維持対策事業	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 町民の生活に不可欠なバス路線の維持に必要な経費について支援することにより、地域の足の確保を図る。</p> <p>(具体的な成果目標) 利用者の減少に伴い、バス路線維持のための経費は増加傾向にあり、町民の利用実態に即した運行経路、ダイヤの全体的な見直しを検討し、利用者の増加を目指す。 平成19年10月には、大山地区の広域バス路線を町内完結路線へと大幅な見直しをする。その後、地域住民、利用者の要望を吸い上げ、平成20年3月15日のJRの時刻表改正に合せ、再度見直しを図った。今後も継続して運行経路、ダイヤについて協議・検討を進める。平成18年3月の広域路線バス利用実態調査の結果から、利用者は1日平均 195.2人で、1便平均4.4人。平成21年度には、1便平均の利用者30%増を目指す。</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑦まちなか再生プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.daisen.jp/p/1/10/1/9/		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
地方バス路線維持対策補助	町民の生活に必要なバス路線の維持に必要な経費を支援することにより、地域の足の確保を図る。	81,492 (29,113)
	総 計	81,492 (29,113)

その他特記事項

町民の利用実態に沿った運行の維持確保のため、バス事業者を中心とする関係機関と共に検討を重ねている。

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	鳥取県	市町村名	大山町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	御来屋漁港整備事業	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 係船岸の不足による陸揚待ち時間の短縮、新規就業者の受け入れ、港内静穏度を確保するため既存ストック(離岸堤背後の静穏域)を利用した物揚場整備、静穏度を確保するための護岸・港内突堤の新設、泊地の浚渫、臨港道路の整備を行い地域水産業の活性化を図る。 <p>(具体的な成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> 係船岸充足率の向上 10% (H16年:71%→H23年:81%) 物揚場の整備により陸揚待ち時間が短縮され、水産物の鮮度の向上、安心・安全な水産物の供給が可能 待ち時間の短縮による作業の効率化、労働時間の短縮ができる。(陸揚用係船岸充足率58%→94%) 		
プロジェクトの期間	平成19年度～21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑪その他
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.daisen.jp/p/1/10/1/9/		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
漁港環境施設整備	港内突堤 L=15m 物揚場 L=80m 臨港道路 L=105m 護岸(新設) L=15m	351,000
		(132,180)
地域創造型事業	直販所建設	38,000
		(0)
総 計		389,000
		(132,180)

その他特記事項

その他特記事項
